**（詩（ことば）の祭典）開催要項**

**１　サブテーマ**～ 言霊 海を越えて ～

**２　趣旨**

どこまでも広がる宮古ブルーの美しい海。多様な表情を見せる豊かな南の

海。海は生命を育みます。心の海に浮かぶ言葉を紡ぎ、詩で表現してくださ

い。詩を通して「ことばのチカラ」を広く発信します。言霊よ、海を越えて

いこう。

**３　日時**

令和４年10月29日（土）　14:00～17:00

**４　会場**

宮古島市未来創造センター　多目的ホール

〒906-0007宮古島市平良字東仲宗根807番地

　　TEL:0980-72-2235　客席数：300席

　　駐車場：あり　バリアフリー：対応施設

**５　入場料**

無料

**６　主催者**

　文化庁／厚生労働省／沖縄県／沖縄県教育委員会／宮古島市／宮古島市教育委員会／美ら島おきなわ文化祭2022沖縄県実行委員会／美ら島おきなわ文化祭2022宮古島市実行委員会／日本現代詩人会／一般社団法人日本詩人クラブ

**７　事業内容**

　（１）全国から作品を募集し、審査を行い入賞作品を決定する。

　（２）詩（ことば）の祭典を開催します

（講演会、入賞作品発表、表彰式、講評）。

　（３）群読（宮古島市内の児童・生徒）。

**８　応募規定**

別紙「募集要項」のとおり。

**９　応募について**

（１）応募点数：作品は未発表のオリジナル作品とし、一人一篇とします。

　　　（２）テーマ：「海」

　　　（３）応募様式

　　　　　　　① 手書きの場合は、４００字詰め原稿用紙を使用し、縦書きで題名を

含めて３枚以内とします。黒色の万年筆・ボールペン等ではっきり

と書いてください。（鉛筆は使用しないでください。）

　　　　　　　② パソコン・ワープロの場合は、Ａ４板の用紙（横置き）に１４ポイント

で縦書き、題名を含めて本文が１行２０字×６０行以内とします。

複数ページにまたがる場合、ページの始めの行が空きになる

場合は、「行あき」と明記してください。

　　　　　　　 ③ 題名と本文の間は、１行空けてください。

　　　　　　　 ④ 詩の原稿の冒頭欄外に、氏名（ペンネーム等）及び総枚数を明記

してください。

　　　 　　　　⑤ 点字、音声データでの応募可。

* 点字で応募する場合は、墨字を書き添えてください。

**10　応募受付期間**

　　令和４年５月２日（月）～ 令和４年６月17日（金）　※ 当日消印有効

**11　応募先**

美ら島おきなわ文化祭2022宮古島市実行委員会　詩（ことば）の祭典　係

（宮古島市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課内）

**〒** 906-8501　沖縄県宮古島市平良字西里1140番地

**ＴＥＬ**0980-72-3764

**ＦＡＸ**0980-73-1976

**Ｅ-mail** be.shinkoh@city.miyakojima.lg.jp

**12　審査**

次の選者により審査を行い、入賞作品等を決定。審査結果は郵送により入賞

者に通知します。なお、審査についての問い合わせ及び異議は受理しません。

（審査員）網谷厚子、下地ヒロユキ、秋本炯、遠藤ヒツジ　外（調整中）。

**13　賞（予定）**

　　文部科学大臣賞／国民文化祭実行委員会会長賞／沖縄県知事賞／宮古島市

長賞／宮古島市教育委員会教育長賞／日本現代詩人会会長賞／一般社団法

人日本詩人クラブ会長賞

**14 問い合わせ先**

　　美ら島おきなわ文化祭2022宮古島市実行委員会事務局

**〒** 906-8501　沖縄県宮古島市平良字西里1140番地

**ＴＥＬ**0980-72-3764

**ＦＡＸ**0980-73-1976

**Ｅ-mail** be.shinkoh@city.miyakojima.lg.jp

**15　その他**

　　（１）新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、入場の制限、内容の

変更、式典等の中止を行う場合があります。

（２）応募票に記載された個人情報は、本業務以外の目的以外では使用しません。

ただし、賞が決定された方については、写真や名前等がプログラム、大会記録

等に掲載される場合があります。また、大会の様子について主催者の許可を受

けた組織や事業者が撮影した写真やビデオ等が公開される場合があります。